

表3-4 第11回共同利用において実施されたトライアルコース課題一覧

課題番号	課題名	実験責任者	所属	国名	B L	回回数
2003A0830-RI-np	湿式紡糸過程の動的X線解析	中前 勝彦	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL19B2	6
2003A0831-RI-np	セラミックス被膜および基板中の残留応力の深さ方向プロファイル	土屋 新	三菱マテリアル(株)	日本	BL19B2	6
2003A0833-RI-np	水電解における陰極表面上の過飽和水素の存在状態と溶解過程の解析	才原 康弘	松下電工(株)	日本	BL19B2	6
2003A0837-RI-np	屈折コントラストイメージングによるヒト毛髪の内非破壊内部観察	佐野 則道	プロクター・アンド・ギャンブル ・ファー・イースト・インク	日本	BL19B2	3
2003A0839-RI-np	高速相変化型光記録材料GeTe-Sb ₂ Te ₃ 擬二元系化合物のXAFSによる研究	松永 利之	(株)松下テクノリサーチ	日本	BL19B2	6
2003A0840-RI-np	微小角入射X線散乱測定によるダイヤモンドライクカーボン(DLC)膜の非晶質構造解析	濱田 糾	松下電工(株)	日本	BL19B2	6
2003A0849-RI-np	高性能な関節インプラント用ジルコニア材料のXAFSによる構造解析	中平 敦	京都工芸繊維大学	日本	BL19B2	6
2003A0852-RI-np	中国および日本産の青銅器の分光分析(III)	外山 潔	(財)京屋博物館	日本	BL19B2	3
2003A0853-RI-np	異なる酸素分圧下で焼成したCo ₂ Zr型Baフェライト(BaCo ₂ Fe ₂ O ₇)のFe-K吸収端X線異常分散結晶構造解析	橋 武司	住友特殊金属(株)	日本	BL19B2	12
2003A0857-RI-np	Li電池負極材料の充放電に伴う微量析出物の同定	和田 仁	福田金属箔粉工業(株)	日本	BL19B2	3
2003A0862-RI-np	ジルコニウム合金の酸化被膜に発生する残留歪み測定	谷山 明	住友金属工業(株)	日本	BL19B2	6
2003A0863-RI-np	透明室温強磁性酸化亜鉛半導体膜中の不純物元素の局所構造に関する研究	伊崎 昌伸	大阪市立工業研究所	日本	BL19B2	3
2003A0866-RI-np	炭素電極電析物のその場X線回折測定	明珍 宗孝	核燃料サイクル開発機構	日本	BL19B2	6
2003A0872-RI-np	XAFSによるFED用蛍光体SrIn ₂ O ₄ :Pr ³⁺ に添加した希土類元素サイトの検討	廣沢 一郎	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL19B2	3

産業界専用ビームライン(BL16B2, BL16XU)の中間評価について

財団法人高輝度光科学研究センター
利用業務部

専用ビームラインは、設置者の利用目的に添った計画によりSPring-8に設置されたビームライン(以下B Lと記します)で、現在9本稼働中です。専用B Lの利用計画及び装置の仕様は、専用施設検討委員会における科学技術的な観点からの審査を経て、諮問委員会で承認されています。また、SPring-8のB Lは設置可能な数が限定されていますので、専用B Lの利用計画は10年間の期限を設けています。専用B Lの使用開始後、財団による専用B Lの据付工事承認日から5年を目安に専用施設検討委員会がその使用状況及び研究成果等の中間評価を行い、諮問

委員会で承認することとしています。これを受けて、専用B Lの利用等の見直し(継続、変更、中止等)が行われます。

今回、第2回の専用B L中間評価として、設置後5年を経過した産業界専用B L(据付工事承認日:平成10年8月28日)の中間評価が平成15年6月24日に行われました。評価結果は、3項目の留意点をつけて「継続」となりました。今後、他の6本の専用B Lについても、5年を経過すれば専用施設検討委員会が中間評価を行うこととしています。